

令和7年度の補正予算などを審議しました

令和7年第4回定例会では、令和7年度補正予算や札幌市夜間急病センター条例の一部を改正する条例案などの議案35件、意見書3件などを全会一致または賛成多数で可決しました。

可決した主な議案～補正予算～

以下の経費など、全会計総額264億3,349万円を増額する補正予算を可決しました。

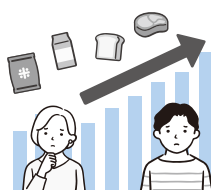
国の総合経済対策に基づく補正予算 ～総額164億7,200万円

●子育て応援手当

0歳から高校生世代までの
子どもがいる世帯
→子ども1人当たり **2万円支給**

●食料品の物価高騰支援

全ての市民を対象とした食料品の物価高騰に対する支援



その他の補正予算 ～総額99億6,149万円

●職員の給与改定関連費

●こども本の森札幌・北大の 図書購入費

●高額な薬品を必要とする 患者数の増加に伴う薬品費

可決した主な議案～条例案～

下水道使用料の改定に関する議案審査特別委員会を開催しました

「札幌市下水道条例の一部を改正する条例案」は、下水道使用料の改定を含み、市民生活に与える影響が大きいことから『議案審査特別委員会』を設置して審議しました。

《条例案可決までの流れ》

【現 状】

28年間使用料は据え置き

【課 題】

人口減少＝使用料収入の減少
施設の老朽化＝維持管理費の急増
⇒ **2027年には資金不足の見通し**

こうした状況を踏まえ、
札幌市営企業調査審議会に諮問

審議会の答申を踏まえ、使用料の改定
を含む条例案を議会に提出

より慎重な審議が必要であることから
『議案審査特別委員会』設置

可決 条例案を可決



議案審査特別委員会の映像は、
ホームページで
ご覧いただけます。

▲映像配信

《改定の主な内容》

基本使用料 600円 → 750円(税抜き)に改定

※年間の使用料の総額を改定前と比較して平均22.6%増額
このほか、業務登録者の他の営業所との兼務を可能とするほか、接続負担金の
徴収を廃止するなど改定されました。

9年ぶり 聴聞会

議案審査特別委員会

12月8日、議論を深めるために学識経験者などの参考人を
招いて意見を聞く『聴聞会』を開催しました。

●聴聞会～参考人からの意見陳述



改正は、将来世代に健全な事業を引き継ぐため避けられない
と考えます。

相次ぐ物価高騰の中、値上げをしないでください。
低所得者に減免制度の創設をお願いします。



聴聞会では4人の参考人から意見陳述
があり、その後、委員から参考人
に対する質問がありました。

●聴聞会に出席した参考人

佐藤 久氏 (北海道大学大学院教授)
吉田 賢一氏 (連合北海道札幌地区連合会長)
白崎 伸隆氏 (北海道大学大学院准教授)
沢野 天氏 (北海道生活と健康を守る会連合会副会長)



▲意見陳述の様子